

研究タイトル:

天然ゴムの脱タンパク質化と新機能性材料の開発



氏名:	青山 陽子 / AOYAMA Yoko	E-mail:	y-aoyama@numazu-ct.ac.jp
職名:	教授	学位:	Ph.D.
所属学会・協会:	日本化学会, 高分子学会, アメリカ化学会		

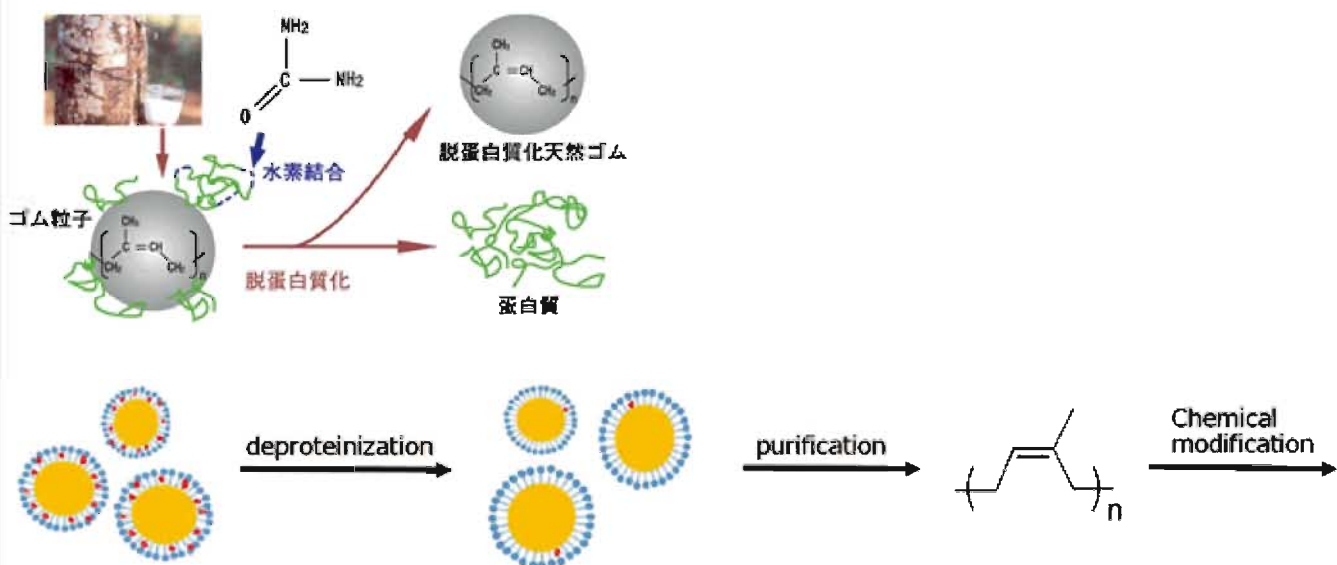
キーワード: 高分子, ポリマー変性, 天然ゴムの脱タンパク質化

- 技術相談
提供可能技術:
- ・ 高分子合成一般
 - ・ 水素添加によるポリマー変性
 - ・ 天然ゴムの脱タンパク質化と化学修飾

研究内容: 天然ゴムの脱タンパク質化と化学修飾

技術分野: 加工・合成・プロセス

天然ゴムは、パラゴムノキの幹を傷つけて得られた乳濁液(ラテックス)に含まれる物質で、シス-1, 4-ポリイソプレンという高分子で、優れた力学特性を持っています。化石資源から作られる合成ゴムとは異なり、天然ゴムは植物由来の材料であり、製造や焼却の際に排出される二酸化炭素は光合成によって吸収され、地球温暖化を防ぐことが期待されています。天然ゴムから、タイヤを始め手袋や免震ゴム、チューブなど様々な工業製品が作られていますが、ラテックスに付着している生物由来のタンパク質がアレルギーの原因にもなっています。当研究室では、タンパク質を天然ゴムから効果的に取り除く方法と、天然ゴムに新たな特性を与え、新規の材料を開発する研究を行っています。



研究者 PR・自己紹介

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	